

健康すいた21（第3次）における位置付け				ライフステージ							
番号	市民のめざす姿	取組の方向性	地域団体等の取組	次世代	就労世代	高齢世代	取組名	内容	令和3年度取組状況	令和4年度取組状況（新規、拡充等）	団体名
1	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（1）楽しみながら自然と健康になれるまちづくり	健康啓発イベントや講習会の場等での仲間づくり		○	○	健康まちづくり支援事業	ディオス北千里において、管理者・事業者・大学等と連携して、買い物に来た人をターゲットとして健康の啓発イベントを行うとともに、ノルディックウォーキング講習会を行い、仲間づくり健康づくりに取り組んでいる。	・ディオス北千里「マルシェ＋」で健康啓発ブースの出展（大学・企業連携） ・ノルディックウォーキング講習会開催（3回実施 参加者数44人） ・地域のまちづくり会議で情報の発信及び収集（6回）	他の地域に拡充する	吹田市健康づくり推進事業団
2	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（1）楽しみながら自然と健康になれるまちづくり イ 人とつながる場づくり	いきいきサロンの開催（公民館や市民ホールなどで情報交換や茶話会、軽体操やレクリエーションを通じた交流の場）			○	いきいきサロン	地区福祉委員会が取り組む「助けあい・支えあい」活動で、高齢者を対象にしたいきいきサロンで、軽体操やレクリエーションを通じて交流していただく。	237回実施 参加者：3,549名 福祉委員：1,129名 コロナ禍で、軽体操やレクリエーションの動画配信を実施。	令和3年度同様に継続実施。 コロナ禍の影響で、拡充は難しい現状。	吹田市社会福祉協議会
3	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（1）楽しみながら自然と健康になれるまちづくり ウ 学校、職場などにおける健康づくりの推進	事業者に対し、健康相談や産業医の派遣等を実施		○	○	産業保健サービスの提供	茨木市地域産業保健センターにおいて、健康相談を実施しています。また、小規模事業所からの依頼に応じ、産業医を派遣し、保健指導等を実施しています。	茨木市地域産業保健センターにおいて、健康相談を実施しています。また、小規模事業所からの依頼に応じ、産業医を派遣し、保健指導等を実施しています。	茨木市地域産業保健センターにおいて、健康相談を実施いたします。尚、小規模事業所からの依頼に応じ、産業医を派遣し、保健指導等を実施していく予定です。	吹田市医師会
4	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 ア 健康について知る・学ぶ機会の提供	事業者等と連携した健康啓発イベントの実施	○	○	○	みんなの健康展、チャレンジDAY、地域連携協定（イオン）に基づく栄養相談	SATシステムを使用しての栄養相談やメニューの提案などを実施しています。	みんなの健康展はウェブ開催。チャレンジDAY、栄養相談については内容変更なく実施	みんなの健康展はメイシアターにて開催	吹田地区栄養士会さんくらぶ
5	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 ア 健康について知る・学ぶ機会の提供	事業者等と連携した健康啓発イベントの実施	○	○	○	みんなの健康展	市民参加型の啓発イベントとして、医療3団体をはじめとした参加団体による展示ブースや催し及び外部講師による講演会を、メイシアター等を会場として開催している。	・Web健康展として開催 ①事業団ホームページで講演会及び各団体の動画等配信（R3年11月1日～R4年3月31日）視聴件数：6,154件 ②「健康すいた」に各団体の健康記事を掲載（1回 市内全戸配布）	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
6	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 ア 健康について知る・学ぶ機会の提供	事業者等と連携した健康啓発イベントの実施		○	○	レディース健康フェスティバル	女性特有の健康問題をテーマとした講演会と身体づくりの実践に合わせて、団体や大学、企業の協力のもと、気軽に立ち寄ってもらえる健康啓発ブースを設けて、女性の健康週間に合わせて開催している。	・会場をJR吹田駅周辺に変更して開催 ①講演会開催（参加者数：63人） ②ピラティス体験会開催（参加者数：24人） ③ビレッジマート吹田において健康啓発ブースを出展（参加者数：816人）	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
7	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組	事業者等と連携した健康啓発イベントの実施		○	○	イオン店舗における食応援事業	イオン店舗に買い物に来た人に対して、吹田地区栄養士会の管理栄養士から、栄養のバランスの取れた食事のアドバイスを行う事業を、イオン北千里店とイオン吹田店で実施している。	・イオン北千里店とイオン吹田店において栄養相談を実施（2回実施 参加者数：49人）	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
8	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 ア 健康について知る・学ぶ機会の提供	イベントを活用した健康相談	○	○	○	健康相談等（みんなの健康展）	吹田市健康づくり推進事業団及び吹田市主催の「みんなの健康展」において健康予防に関する講師をお招きしオンラインを利用して講演を賜る予定にしております。	吹田市健康づくり推進事業団及び吹田市主催の「みんなの健康展」をポスター形式にて開催いたしました。	令和4年9月10日、11日に「みんなの健康展」を開催します。今年のテーマは、「新しい生活、取り組もう健活！」です。9月11日、日曜日の講演会には、大阪大学から竹屋泰教授をお招きし「コロナとフレイル」の演題でご講演いただく予定です。	吹田市医師会
9	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 ア 健康について知る・学ぶ機会の提供	イベントを活用した健康相談	○	○	○	健康相談等（みんなの健康展）	吹田市健康づくり推進事業団及び吹田市主催の「みんなの健康展」において、歯科医師会ブースを設置し、歯ブラシ指導・フッ素塗布・口臭測定等を実施しています。また、個別の歯科相談も実施しています。	みんなの健康展が新型コロナウイルス感染症拡大のためWEB開催となったため、実施できず。	（継続）	吹田市歯科医師会
10	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 ア 健康について知る・学ぶ機会の提供	イベントを活用した健康相談	○	○	○	健康相談等（みんなの健康展）	吹田市健康づくり推進事業団及び吹田市主催の「みんなの健康展」に参加し、お薬相談や健康相談を実施しています。	「みんなの健康展」に参加したが、お薬相談や健康相談はしてない。「レディース健康フェスティバル」で実施した。	（継続）	吹田市薬剤師会

健康すいた21（第3次）における位置付け				ライフステージ							
番号	市民のめざす姿	取組の方向性	地域団体等の取組	次世代	就労世代	高齢世代	取組名	内容	令和3年度の取組状況	令和4年度の取組状況（新規、拡充等）	団体名
11	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 イ 健康づくりを行うための場の提供	栄養、休養、運動など様々なテーマの講座、教室の実施		○	○	休養講演会	「質のよい眠り」や「笑いの効用」など、心の健康につながる講演会を開催している。	・「笑いの効果を学ぶ」をテーマに講演会を開催（1回実施 参加者数：65人）	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
12	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 イ 健康づくりを行うための場の提供	栄養、休養、運動など様々なテーマの講座、教室の実施		○	○	ロコモ予防教室	ロコモティブシンドロームを予防するために必要な運動の実践指導と食事のポイントの講義を含めた教室を年1回（2日間）実施している。	・2週連続の教室を開催（1回実施 参加者数：23人） ①ロコモについての講義と実技指導 ②ロコモ予防のための食事についての講義	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
13	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 イ 健康づくりを行うための場の提供	栄養、休養、運動など様々なテーマの講座、教室の実施		○	○	歩く達人講習会	測定により普段の自分の歩き方を再認識してもらったうえで、足腰に負担のない歩き方や、歩くために必要な筋力・柔軟性・バランス力のトレーニングについて学んでもらい、いつまでも自分の足で歩き続けることができる体づくりを目的に実施している。	・計測器による歩き方の測定と歩き方の講習を実施（測定3回・講習6回実施 参加者数28人）	ロコモ予防教室として取り組む	吹田市健康づくり推進事業団
14	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 イ 健康づくりを行うための場の提供	健都ヘルスサポーター制度を活用した実証事業に係るコーディネート		○	○	健都ヘルスサポーター制度におけるコーディネート	健都ヘルスサポーター制度を活用した実証事業において、企業・研究機関・市民等をコーディネートするとともに、会員情報の収集及び健康情報の発信を行う。	（実績なし）	・健都プラットフォーム構築調整会議、健都統合プロジェクトチーム会議等における提言 ・健都ヘルスサポーター制度における会員情報の収集及び健康情報の発信 ・イベントにおいて健都ヘルスサポーター会員獲得に向けたプレゼンテーション	吹田市健康づくり推進事業団
15	1 自分ができる健康づくりに取り組む	（2）市民の主体的な健康づくりを支える取組 ウ 健康づくりをサポートする人材の育成	地域における生涯スポーツ推進のための人材育成		○	○	社会体育リーダー養成講座	文化スポーツ推進室が主催の「社会体育リーダー養成講座」の受講者による、地域における生涯スポーツを推進するために実践的指導、助言及び運営などにあたる中心的な存在で、地区活動を実施しています。	社会体育リーダーの資質の向上のために、ニュースポーツ・ノルディックウォークなどの事後研修を、年間14行事中、6回を実施した。	社会体育リーダーの資質の向上のために、ニュースポーツ・ノルディックウォークなどの事後研修を、年間14回を計画。第49期社会体育リーダー養成講座を開催予定。	吹田市体育振興連絡協議会

健康すいた21（第3次）進捗確認シート【分野2 食べる】

資料3-2

健康すいた21（第3次）における位置付け				ライフステージ							
番号	市民のめざす姿	取組の方向性	地域団体等の取組	次世代	就労世代	高齢世代	取組名	内容	令和3年度の取組状況	令和4年度の取組状況（新規、拡充等）	団体名
1	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 ア 次世代	生活習慣病予防検診後の保護者、子供に対する集団栄養指導	○	○		子供（小五・中二）の生活習慣病予防検診後の集団栄養指導	SATシステムを使って、エネルギーや栄養バランスを理解してもらうため、保護者、子供に分かれ講話、グループワークを行います。	1回実施（10月）親14人、子供11人へ指導	（継続）	吹田地区栄養士会さんくらぶ
2	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 ア 次世代	小・中学生の保護者への栄養に関する講話や料理教室等		○		家庭教育学級への料理教室	小学生を持つ保護者対象に、食に関する知識向上のため、料理技術・情報の提供を行います。	依頼がなく、未実施	7月に依頼があり、実施。	吹田地区栄養士会さんくらぶ
3	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 ア 次世代	小・中学生の保護者への栄養に関する講話や料理教室等		○		小学校給食試食会 中学校給食試食会	子どもたちが食べている給食と同じものを試食します。栄養士を講師に招き、食に関する指導を受けます。	給食試食会実施 小学校3校各1回ずつ 計113名参加。 講演会実施 小学校1校（参加人数不明）	多くの学校が試食会実施を検討している。試食会以外にも、食に関する講演会や、PTAからの質問を保健給食室等の栄養士に回答していただきプリントにして配布などを計画している学校がある。	吹田市PTA協議会
4	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 ウ 就労世代（30歳頃から）の行動を後押しする支援	イベントや商業施設等での食の情報発信や栄養相談、食事相談		○	○	食事指導	各薬局で、糖尿病・高血圧・痛風・便秘等の患者さんへ食事指導を行います。「みんなの健康展」で薬膳料理の動画を配信します。	通年実施	各薬局で、糖尿病・高血圧・痛風・便秘・骨粗鬆症等の患者さんへの食事指導を行います。「みんなの健康展」で、薬膳料理の動画の配信はない。	吹田市薬剤師会
5	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 ウ 就労世代（30歳頃から）の行動を後押しする支援	イベントや商業施設等での食の情報発信や栄養相談、食事相談		○	○	イオン店舗における食応援事業	イオン店舗に買い物に来た人に対して、吹田地区栄養士会の管理栄養士から、栄養のバランスの取れた食事のアドバイスを行う事業を、イオン北千里店とイオン吹田店で実施している。	イオン北千里店とイオン吹田店において栄養相談を実施（2回実施 参加者数：49人）	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
6	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 ウ 就労世代（30歳頃から）の行動を後押しする支援	イベントや商業施設等での食の情報発信や栄養相談、食事相談	○	○		チャレンジDAY	楽しく体を動かす中でも健康について学んでもらうことを目的に、食育ブースを設置し、サットシステムを使って日常生活の食事についてのアドバイスを行っている。	親子で楽しく食について学べるようにフードモデルを用いた食育ブースを設け、管理栄養士による食育指導を実施（ブースの参加者数307人）	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
7	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 ウ 就労世代（30歳頃から）の行動を後押しする支援	イベントや商業施設等での食の情報発信や栄養相談、食事相談		○		「みんなの健康展」参加	「食」に関する情報提供や栄養相談を行います。	ウェブ上での情報提供	メイシアターにて開催	吹田地区栄養士会さんくらぶ
8	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 ウ 就労世代（30歳頃から）の行動を後押しする支援	男性向け料理教室		○		だんしゃく（男性料理教室）	食に関する知識の向上のため、希望に応じた料理技術・情報の提供を行います。	コロナ禍により休会	10月より再開予定	吹田地区栄養士会さんくらぶ
9	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 エ 高齢世代の低栄養予防	低栄養予防のための食の講話、個別栄養相談			○	今こそ！栄養教室	介護予防、吹田市民はつらつ元気大作戦の中の教室。健康寿命の延伸やフレイル予防についての講話、食事バランスチェックなどを行います。	・年4回実施（9月、12月、1月2月）、34人受講 ※2月のみWeb開催（6人）	（継続）	吹田地区栄養士会さんくらぶ
10	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 エ 高齢世代の低栄養予防	低栄養予防のための食の講話、個別栄養相談			○	吹田市フレイル予防栄養相談	吹田市フレイル等予防栄養相談業務として訪問栄養指導を実施	37回、15人へ実施	17回、12人へ実施	吹田地区栄養士会さんくらぶ
11	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 エ 高齢世代の低栄養予防	ひとり暮らしの高齢者への配食や外出配食、食事会等			○	配食サービス	一人暮らし高齢者などに対し安否確認を兼ねて福祉委員が弁当を個別に配食します。	27回実施 対象者：350名 延べ配食数：1,371個	（継続）	吹田市社会福祉協議会
12	1 おいしく楽しく、バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 エ 高齢世代の低栄養予防	ひとり暮らしの高齢者への配食や外出配食、食事会等			○	ふれあい昼食会 ふれあい外出配食	一人暮らし高齢者が一緒に会食することで、閉じこもりの防止や活力の回復等をめざします。コロナ禍では、集って会食することが難しく、公民館等の地域活動拠点で、お弁当をお渡しする「ふれあい外出配食」で短時間での交流と外出の機会の確保も兼ねて、取り組んでいます。	260回 参加者：9,750名 福祉委員：1,562名	コロナ禍で、ふれあい昼食会の開催は難しいが、ふれあい外出配食を継続して実施。	吹田市社会福祉協議会

健康すいた21（第3次）における位置付け				ライフステージ							
番号	市民のめざす姿	取組の方向性	地域団体等の取組	次世代	就労世代	高齢世代	取組名	内容	令和3年度の実施状況	令和4年度の実施状況（新規、拡充等）	団体名
13	1 おいしく楽しく、 バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 オ 全世代に共通する食育の取組	イベント等での食事診断システムを活用した栄養相談	○	○	○	食育SATシステムの貸出	食に関するイベントや栄養士会等が実施する催しにSATシステムを貸し出し、栄養バランスの指導や食事診断を行うことにより食生活を見直してもらいます。	小学校、教育委員会へ貸し出し（4回）	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
14	1 おいしく楽しく、 バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 オ 全世代に共通する食育の取組	イベント等での食事診断システムを活用した栄養相談	○	○	○	みんなの健康展、チャレンジDAY、参加	SATシステムを使用。「食」に関する情報提供や栄養相談を行います。	みんなの健康展はウェブ開催。チャレンジDAY、栄養相談については内容変更なく実施	みんなの健康展はメイシアターにて開催 チャレンジDAYは継続	吹田地区栄養士会さんくらぶ
15	1 おいしく楽しく、 バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 オ 全世代に共通する食育の取組	簡単に作れる栄養バランスのよいメニューの提供	○	○	○	健康すいたにレシピ掲載	簡単に作れる栄養バランスの良いメニューを掲載	2月号に1回掲載	8月号に、1回掲載	吹田地区栄養士会さんくらぶ
16	1 おいしく楽しく、 バランスよく食べる	（1）ライフステージに応じた食育の取組 オ 全世代に共通する食育の取組	簡単に作れる栄養バランスのよいメニューの提供		○	○	はつらつ元気レシピ集	テーマに基づく、簡単に作れる栄養バランスの良いメニュー提供。	吹田市制施行80周年記念事業として、低栄養予防のためのレシピ集。20品のレシピ提供	テーマ「噛む力を鍛える」「骨粗しょう症予防」のメニュー、6品のレシピを提供	吹田地区栄養士会さんくらぶ
17	2 食べることを大切にする意識を持つ	（1）食べることを大切にする意識を育てる	子供向けの料理教室	○			きらきらキッズクラブ	見て、さわって、楽しく料理をしながら「食べもの」のことを自分で考えて、自分で選び、作ることができる「食の自立」を目指します。	2回実施（1月、2月）16人参加	4回実施（4月、5月、6月、7月）30人参加	吹田地区栄養士会さんくらぶ

健康すいた21（第3次）における位置付け				ライフステージ							
番号	市民のめざす姿	取組の方向性	地域団体等の取組	次世代	就労世代	高齢世代	取組名	内容	令和3年度の実施状況	令和4年度の実施状況（新規、拡充等）	団体名
1	1 日常生活で体を動かす	（1）日常生活で体を動かすことの大切さについての啓発	イベント等の場を活用して、体組成測定や体力測定を実施し、BMIや筋肉量を可視化することにより、ロコモティブシンドローム予防など運動の必要性などを周知啓発		○	○	体組成測定（みんなの健康展）	BMI、筋肉量の測定により、ロコモティブシンドローム予防への意識付けを行います。	「みんなの健康展」に参加したが、Webのため実施できず、「レディース健康フェスティバル」で体組成、骨密度測定を実施した。	（継続）	吹田市薬剤師会
2	1 日常生活で体を動かす	（3）出かけたくなる魅力あふれる場の創出	趣味や社会活動、地域のスポーツ行事など社会参加の機会の提供	○	○	○	地域スポーツ促進事業	地域スポーツの推進を図るため、吹田市民を対象にニュースポーツをはじめとした各種スポーツ行事を開催し、市民の健康の増進を図るとともに明るい市民社会の形成を目指します。	吹田市体育振興協議会の33地区で各種スポーツ行事を開催。例えば【佐井寺地区】 ・グラウンドゴルフの集い（11月） ・ウォーキングトライ・健都レールサイド公園（11月） ・リトルボールの集い（11月）	吹田市体育振興協議会の33地区で各種スポーツ行事を開催予定。例えば【佐井寺地区】 ・グラウンドゴルフ、ミルクの集い（6月） ・バドミントンの集い（7月） ・ウォーキングトライ（ハイキング）青対と共催（12月）他3行事開催	吹田市体育振興連絡協議会
3	1 日常生活で体を動かす	（3）出かけたくなる魅力あふれる場の創出	趣味や社会活動、地域のスポーツ行事など社会参加の機会の提供	○	○	○	てくてくウォーク&ノルディック	万博公園自然文化園等において、日常生活にも気軽に取り入れることができるウォーキングやノルディックを、楽しめる工夫を凝らしながら開催している。	・万博記念公園でノルディックウォーキングとウォーキングの2コースでイベントを開催。体を動かすだけではなく参加者とおしのコミュニケーションを深めるためにバビリオン跡の名盤探しやクイズも実施。（1回実施 参加者数62人）	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
4	2 自分でできる運動を見つけ、楽しみながら継続する	（1）ライフステージに応じた運動習慣形成に向けた取組 ア次世代：生涯にわたる健康的な体をつくるための基礎づくり	親子を対象に楽しく体を動かしながら健康への意識を高められるようなイベント等の実施	○	○	○	チャレンジDAY	千里北公園において、親子をターゲットとして、実行委員会 参画団体以外にも、企業・事業者・大学・高校等の協力を得て、楽しく体を動かしながら健康への意識を高めてもらうイベントを開催している。	親子をターゲットとして、16の運動種目と食育を体験できるイベントを大規模公園で開催（1回実施 参加者数1,621人）	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
5	2 自分でできる運動を見つけ、楽しみながら継続する	（1）ライフステージに応じた運動習慣形成に向けた取組 イ就労世代：運動不足解消や生活習慣病・フレイル予防	専門家の指導・アドバイスによるランニングやストレッチ、筋力トレーニングの方法を学べる場・機会の提供		○	○	ヘルストレーニング教室	専門家の指導・助言により、自分に合った正しい運動方法を学んでもらい、日常生活の中で運動を習慣化し健康づくりに取り組んでもらうことを目的として実施している（バーベル・鉄アレイ等による筋力強化、ランニング、柔軟体操など）	・週2回の教室を通年で開催（62回） ・1回当たりの平均参加者数：15人	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
6	2 自分でできる運動を見つけ、楽しみながら継続する	（1）ライフステージに応じた運動習慣形成に向けた取組 イ就労世代：運動不足解消や生活習慣病・フレイル予防	専門家の指導・アドバイスによるランニングやストレッチ、筋力トレーニングの方法を学べる場・機会の提供		○	○	レディースヘルストレーニング教室	専門家の指導・助言により、自分に合った正しい運動方法を学んでもらい、日常生活の中で運動を習慣化し健康づくりに取り組んでもらうことを目的として、女性を対象として実施している（バーベル・鉄アレイ等による筋力強化、ランニング、柔軟体操など）	・週2回の教室を通年で開催（61回） ・1回当たりの平均参加者数：27人	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
7	2 自分でできる運動を見つけ、楽しみながら継続する	（1）ライフステージに応じた運動習慣形成に向けた取組 イ就労世代：運動不足解消や生活習慣病・フレイル予防	専門家の指導・アドバイスによるランニングやストレッチ、筋力トレーニングの方法を学べる場・機会の提供		○	○	シェイプアップ体操教室	指導者のリードで、リズムに合わせて楽しく体を動かすことで、ストレスを発散するとともに、日常生活の中で運動を習慣化し健康づくりに取り組んでもらうことを目的として実施している。	・週1回の教室を通年で開催（30回） ・1回当たりの平均参加者数：25人	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
8	2 自分でできる運動を見つけ、楽しみながら継続する	（1）ライフステージに応じた運動習慣形成に向けた取組 イ就労世代：運動不足解消や生活習慣病・フレイル予防	専門家の指導・アドバイスによるランニングやストレッチ、筋力トレーニングの方法を学べる場・機会の提供		○	○	ヘルシーウォーキング教室	専門家の指導・アドバイスにより、無理のない正しい歩き方と筋力トレーニングの方法を学んでもらい、日常生活の中で積極的に歩くことを意識して健康づくりに取り組んでもらうことを目的に実施している。	・週1回の教室を通年で開催 但し7月8月は休講（27回） ・1回当たりの平均参加者数：44人	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
9	2 自分でできる運動を見つけ、楽しみながら継続する	（1）ライフステージに応じた運動習慣形成に向けた取組 ウ 高齢世代：フレイル予防や認知症予防などの介護予防	高齢者の集まる場で、いきいき百歳体操など軽い体操を実施			○	いきいきサロンなど	地区福祉委員会が取り組む高齢者対象のいきいきサロンなどで、軽い体操やいきいき百歳体操を実施することで、健康づくりに役立てる。	いきいきサロンに加えて、100歳体操や軽い体操を実施 139回 参加者：3,002名 福祉委員：817名	令和3年度同様に継続実施。コロナ禍の影響で、拡充は難しい現状。	吹田市社会福祉協議会
10	2 自分でできる運動を見つけ、楽しみながら継続する	（1）ライフステージに応じた運動習慣形成に向けた取組 ウ 高齢世代：フレイル予防や認知症予防などの介護予防	足腰に負担のない歩き方や筋力トレーニングなどを指導し、いつまでも歩き続けることができる体づくりをサポート		○	○	ウォーキング会員募集	自分の目標を定めて、足腰に負担のないウォーキングに加えて、筋力トレーニング、ストレッチなどを実践し、ウォーキングを生活の一部として取り入れ、いつまでも歩き続けることができる体づくりを目指す方を会員として登録してもらい、歩き方測定や歩き方指導を行いサポートをする。	・各自で1年間の目標を定めて取り組んでもらう。（登録者数 212人） ・年度当初に歩き方の測定と足腰に負担のない歩き方の指導を行う。 ・年度末に達成証と記念品を渡す。	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団

健康すいた2 1（第3次）における位置付け				ライフステージ							
番号	市民のめざす姿	取組の方向性	地域団体等の取組	次世代	就労世代	高齢世代	取組名	内容	令和3年度 of 取組状況	令和4年度 of 取組状況（新規、拡充等）	団体名
1	1 自分に合った方法でこころの健康を保つ	（1）こころの健康を保つための取組の推進 Ⅰ 全世代	各ライフステージに応じた、こころの健康を保つための知識の啓発	○	○	○	サロン活動など	地区福祉委員会が取り組むサロン等で、健康に関する講座や相談支援機関等の周知を行う。	いきいきサロン：237回実施 参加者：3,549名 福祉委員：1,129名 子育てサロン：74回 参加者：1,474名 福祉委員：578名	令和3年度同様に継続実施。 コロナ禍の影響で、拡充は難しい現状。	吹田市社会福祉協議会
2	1 自分に合った方法でこころの健康を保つ	（1）こころの健康を保つための取組の推進 Ⅰ 全世代	各ライフステージに応じた、こころの健康を保つための知識の啓発		○	○	休養講演会	「質のよい眠り」や「笑いの効用」など、心の健康につながる講演会を開催している。	「笑いの効果を学ぶ」をテーマに講演会を開催（1回実施 参加者数：65人）	こころの健康を保つための知識の啓発を継続。	吹田市健康づくり推進事業団
3	1 自分に合った方法でこころの健康を保つ	（2）こころの健康維持を支える日常的な取組の推進 Ⅰ全世代	楽しみにつながる趣味や地域活動、人とのふれあい、生きがいづくりにつながるような教室や交流会など、各世代の特性に応じ個々に合った場・機会の提供	○	○	○	学校体育施設開放事業	学校体育施設開放事業は、小中学校の体育施設を無償で開放し、地域住民の体育・スポーツへの参加を促進することにより、市民の体力づくり及び健康の増進を図る。学校体育施設開放事業を利用して、各地区スポーツ教室やスポーツ交流会など三世代交流の場として活動している。	学校体育施設開放運営委員会が中心となり、毎月、各地区小・中学校の運動場・体育館を開放しクラブチームへの場所貸し・体育振興会の入場券教室など場所の提供により市民の体力づくり健康増進に寄与している。	学校体育施設開放運営委員会が中心となり、毎月、各地区小・中学校の運動場・体育館を開放しクラブチームへの場所貸し・体育振興会の入場券教室など場所の提供により市民の体力づくり健康増進に寄与している。	吹田市体育振興連絡協議会
4	1 自分に合った方法でこころの健康を保つ	（2）こころの健康維持を支える日常的な取組の推進 Ⅰ全世代	地域における市民のつながりを生み出す取組	○	○	○	（再掲） サロン活動など	地区福祉委員会が取り組むサロン等に参加することで、居場所づくりや仲間づくりのきっかけにさせていただく。	いきいきサロン：237回実施 参加者：3,549名 福祉委員：1,129名 子育てサロン：74回 参加者：1,474名 福祉委員：578名	令和3年度同様に継続実施。 コロナ禍の影響で、拡充は難しい現状。	吹田市社会福祉協議会
5	2 不調のサインに早期に気づき、対応する	（1）相談支援の充実と普及啓発 Ⅰ 全世代	各ライフステージに応じた、こころの健康を保つための知識やこころの不調があるときの対処方法に関する啓発	○	○	○	（再掲） サロン活動など	地区福祉委員会が取り組むサロン等で、健康に関する講座や相談支援機関等の周知を行う。	いきいきサロン：237回実施 参加者：3,549名 福祉委員：1,129名 子育てサロン：74回 参加者：1,474名 福祉委員：578名	令和3年度同様に継続実施。 コロナ禍の影響で、拡充は難しい現状。	吹田市社会福祉協議会
6	2 不調のサインに早期に気づき、対応する	（1）相談支援の充実と普及啓発 Ⅰ 全世代	生活に身近な場で専門性を生かした、様々な悩みに即した相談	○	○	○	CSW（コミュニティソーシャルワーカー）	身近な福祉の相談員として、地域に出向いて相談ごとをお伺いします。関係機関等と連携して、相談支援します。	相談件数：444件 対処件数：のべ2,248回	令和3年度に引き続き、関係機関と連携して相談支援に取り組んでいる状況。	吹田市社会福祉協議会
7	2 不調のサインに早期に気づき、対応する	（1）相談支援の充実と普及啓発 Ⅰ 全世代	必要に応じ行政機関と連携した支援	○	○	○	（再掲） CSW（コミュニティソーシャルワーカー）	身近な福祉の相談員として、地域に出向いて相談ごとをお伺いします。関係機関等と連携して、相談支援します。	相談件数：444件 対処件数：のべ2,248回	令和3年度に引き続き、関係機関と連携して相談支援に取り組んでいる状況。	吹田市社会福祉協議会

健康すいた21（第3次）における位置付け				ライフステージ							
番号	市民のめざす姿	取組の方向性	地域団体等の取組	次世代	就労世代	高齢世代	取組名	内容	令和3年度の取組状況	令和4年度の取組状況（新規、拡充等）	団体名
1	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 ア 次世代	学校等において、口腔ケアに努めている児童・生徒を表彰	○			むし歯予防キャンペーン	公立保育園、幼稚園、小学校、中学校、吹田支援学校にむし歯予防ポスター、作文を募集し、優秀者の表彰及びポスターは全作品を9月の健康展の会場に掲示します。	ポスター291枚・作文47編の応募があった、みんなの健康展がweb開催となったので、選出した優秀作品を当会のホームページに掲載することとした。	（継続）	吹田市歯科医師会
2	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 ア 次世代	学校等において、口腔ケアに努めている児童・生徒を表彰	○			歯科保健表彰	公立幼・小・中学校、吹田支援学校及び障がい者施設利用者で、口腔健康管理に努力している方を表彰します。	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止した。	（継続）	吹田市歯科医師会
3	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 ア 次世代	幼児・小学生を対象に「かむ・飲み込む」機能と全身の関わりについて食育の一環として体験型の学習を実施	○			口腔ケアセンター事業 「歯の学校」	「歯の小学校」「歯の幼稚園・保育園」では、吹田市の小学校3年生、幼稚園児・保育園児（5歳児）、子供会等の10名までの団体を対象として、「かむ・飲み込む」機能と全身の関わりについて「食育」の一環として子どもたちの記憶に残る体験型の学習をします。	2回171名の実施開催したが、他の応募は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止とした。	（継続）	吹田市歯科医師会
4	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 ウ 高齢世代	8020運動を推進し、高齢者のよい歯のコンクールを実施			○	高齢者よい歯のコンクール	80歳以上の方で20本以上の歯を有する方（8020達成者）を表彰します。	毎年みんなの健康展にて表彰していたが、今年度は中止とし、吹田市歯科医師会会員診療所にて個別に表彰した。	（継続）	吹田市歯科医師会
5	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 ウ 高齢世代	口腔機能低下を見逃さず、オーラルフレイル早期発見のための調査を実施			○	オーラルフレイル調査	歯科医院に通院されている65歳以上の方の口腔機能評価を行い、オーラルフレイルを発見しフレイル予防につなぐ。	令和3年度はお口の健康調査として730件実施した。	次年度より歯科医師会にてデータをとる予定	吹田市歯科医師会
6	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 ウ 高齢世代	飲み込む機能の維持や改善のための教室を実施			○	口腔ケアセンター事業 「お口の健康体操教室」	飲み込む機能は年齢や病気の影響で低下します。歯科衛生士と音楽療法士が行う楽しい健口体操にて、歌ったり、口のまわりの筋肉を使った体操をすることで 飲み込む機能の維持改善を図ります。	令和3年度は、開催予定回数12回中10回開催し116名の参加があった。新型コロナウイルス感染症拡大のため参加者数を制限し実施した。	（継続）	吹田市歯科医師会
7	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 エ 全世代	歯や口腔ケアに関する知識の普及啓発	○	○	○	口腔ケアセンター事業 「歯とお口の健康デスク」	常駐する歯科衛生士が、歯みがき方法や口腔機能等の相談を受ける。週替わりで口腔ケアセンターの細菌カウンターや咬合圧等の口腔に関する測定機器を体験することができる。	令和3年度は227名の市民に足して実施した。	（継続）	吹田市歯科医師会
8	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 エ 全世代	歯や口腔ケアに関する知識の普及啓発	○	○	○	口腔ケアセンター開設 10周年記念事業	令和4年9月に開設10周年を迎えるにあたり、より市民に親しまれる有意義な施設になるよう、市民向け講演会・現行事業の啓発を行う。	10月16日の式典に向けて、お口の機能測定選手権を実施し、優秀者を記念式典にて表彰予定	10月16日に記念式典を市民講演会と共に開催予定	吹田市歯科医師会
9	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 エ 全世代	歯や口腔ケアに関する知識の普及啓発		○		出前講演	市民の要望に応じて吹田市歯科医師会会員が出向き、歯や口の健康について講演します。	令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大のため、ほとんど中止となった	（継続）	吹田市歯科医師会
10	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 エ 全世代	歯や口腔ケアに関する知識の普及啓発	○			口腔ケアセンター事業 「赤ちゃんの歯の広場」	「赤ちゃんの歯の広場」では、4ヶ月～1歳までの乳児とその保護者を対象にむし歯予防のお話を歯科医師・歯科衛生士から行い、希望の方には歯科医師が、お子様保護者の方のお口の中もチェックします。	令和3年度は24回開催予定中7回が中止となり174組の参加となった。新型コロナウイルス感染症拡大のため参加者数を制限し開催した。	（継続）	吹田市歯科医師会
11	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 エ 全世代	障がいのある方などを対象に歯みがきやお口の機能訓練を指導	○	○	○	口腔ケアセンター事業 「障がい者（児）のお口のケアとリハビリテーション」	障がいのある方で本人や家族が不安に思っている方、また事故や病気などで身体が不自由になられた方を対象に、食べ物の飲み込みにや 歯みがきの指導等やお口の機能訓練の指導を行います。	令和3年度は12回開催予定中3回が中止となり23名の参加であった。新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催した。	（継続）	吹田市歯科医師会
12	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 エ 全世代	障がいのある方などを対象に歯みがきやお口の機能訓練を指導		○	○	口腔ケアセンター事業 「介護職向け口腔ケア実践講座」	介護職員等に、講話と介護現場での歯みがきや入れ歯の清掃を実習をすることにより、利用者様の気持ちに寄り添えるような口腔ケアの方法を体験していただく。歯科大学で使用している実習用のマネキンを使った実習や、相互実習をする。	令和3年度は3回の開催予定中1回が中止となり9名の参加となった。新型コロナウイルス感染症拡大のため参加者数を制限し開催した。	（継続）	吹田市歯科医師会
13	2 自分に合ったセルフケアの方法を身につける	（1）ライフステージに応じた指導及び周知啓発 エ 全世代	口腔機能に関し高齢者や要介護者の家族への個別相談	○	○	○	口腔ケアセンター事業 「イキイキお口のケア相談」	口腔機能に問題や不安のある高齢者または要介護のご家族の方の相談を歯科医師が個別に受ける。	令和3年度は12回開催予定中2回が中止となり131名の市民が参加。新型コロナウイルス感染症拡大のため参加者数を制限し開催した。	（継続）	吹田市歯科医師会

健康すいた21（第3次）における位置付け				ライフステージ							
番号	市民のめざす姿	取組の方向性	地域団体等の取組	次世代	就労世代	高齢世代	取組名	内容	令和3年度の実施状況	令和4年度の実施状況（新規、拡充等）	団体名
1	1 喫煙をしない、受動喫煙をさせない	（1）たばこが吸いにくい 霧田気の醸成 ア 多様な主体との連携によるスモークフリーの推進	生活習慣病や歯と口腔の健康への影響などについて健診時に指導		○	○	成人歯科健康診査	生活習慣病及び喫煙による歯と口腔の健康づくりへの影響の防止のために、吹田市成人歯科健康診査にて、喫煙有無を確認し口腔とたばこの害について指導する。	令和3年度は、20,076名の市民が受診した。	（継続）	吹田市歯科医師会
2	1 喫煙をしない、受動喫煙をさせない	（1）たばこが吸いにくい 霧田気の醸成 ア 多様な主体との連携によるスモークフリーの推進	イベントや行事においてスモークフリーを周知啓発		○		スモークフリーの推進	学校行事、地域行事またクラブ活動等で保護者が来校するとき、学校内および周辺道路での禁煙を周知徹底しています。	市より各学校へポスター配付。一定期間の掲示あり。	（継続）	吹田市PTA協議会
3	1 喫煙をしない、受動喫煙をさせない	（1）たばこが吸いにくい 霧田気の醸成 ア 多様な主体との連携によるスモークフリーの推進	イベントや行事においてスモークフリーを周知啓発	○	○	○	チャレンジDAY他	健康啓発イベントに加えて、楽しみながら体を動かすイベント等において、スモークフリーの啓発ポスターの掲示を行っている。	親だけではなく子どもにもたばこの害やスモークフリーの取組を知ってもらうためにポスターを掲示（1回実施 参加者数1,621人）	（継続）	吹田市健康づくり推進事業団
4	1 喫煙をしない、受動喫煙をさせない	（1）たばこが吸いにくい 霧田気の醸成 ア 多様な主体との連携によるスモークフリーの推進	子ども編集部の取材によるスモークフリーの周知啓発	○	○		健康情報の収集と提供	子ども編集部が企業のたばこ対策の取組について取材し、子どもがたばこの害について学ぶとともにモークフリーシティの周知啓発を行う。	・小学5年生5名の子ども編集部がたばこの害について学んだ後、ダスキンのたばこ対策の取組について取材を行った。 ・市報すいた3月号に掲載した。	実施予定なし	吹田市健康づくり推進事業団
5	1 喫煙をしない、受動喫煙をさせない	（1）たばこが吸いにくい 霧田気の醸成 ア 多様な主体との連携によるスモークフリーの推進	スモークフリーへの協賛		○	○	スモークフリーの推進	市と協力し、スモークフリーへの協賛の推進に努める。	・スモークフリーちらしの配架（常時） ・会報誌へのスモークフリーに関する記事の掲載（1回）	（継続）	吹田商工会議所
6	1 喫煙をしない、受動喫煙をさせない	（1）たばこが吸いにくい 霧田気の醸成 イ 法律・条例による屋内禁煙の徹底と屋外受動喫煙の減少	法律・条例に基づく屋内禁煙の徹底に向けた周知啓発		○	○	法律・条例の周知啓発	市と協力し、法律・条例の周知啓発に努める。	（実績なし）	第2種施設等への法律・条例の周知啓発に向け、市と連携していく。	吹田商工会議所
7	1 喫煙をしない、受動喫煙をさせない	（2）喫煙者への禁煙支援	禁煙に向けた啓発や必要に応じた禁煙外来の紹介等		○	○	薬局での取り組み	各薬局で禁煙を呼びかけ、必要に応じて禁煙外来を紹介します。	通年実施	（継続）	吹田市薬剤師会
8	1 喫煙をしない、受動喫煙をさせない	（2）喫煙者への禁煙支援	禁煙支援の実施		○	○	薬局での取り組み	各薬局で必要に応じてニコチンガム・ニコチンパッチ等薬品の紹介または販売を行い、禁煙支援を行います。	通年実施	（継続）	吹田市薬剤師会
9	1 喫煙をしない、受動喫煙をさせない	（3）未成年者の喫煙防止のための教育	市と連携し、喫煙と健康に関する教育を実施	○			小中学校での禁煙指導	学校薬剤師の担当校の授業の中でたばこの害について指導を行います。	・小学5年生（2月、1回）64人受講、（11月、2回）111人受講、（12月、1回）146人受講 ・小学6年生（1月5回）598人受講、（2月、9回）1007人受講、（3月、3回）187人受講、（10月1回）38人受講、（11月1回）170人受講、（12月4回）324名受講 ・中学1年生（1月1回）228人受講、（2月1回）216人受講、（3月3回）383人受講（10月1回）180人受講 ・中学2年生（1月2回）390人受講、（12月1回）114人受講 ・中学3年生（3月1回）114人受講、（12月1回）296人受講	（継続）	吹田市薬剤師会

健康すいた21（第3次）における位置付け				ライフステージ							
番号	市民のめざす姿	取組の方向性	地域団体等の取組	次世代	就労世代	高齢世代	取組名	内容	令和3年度の実施状況	令和4年度の実施状況（新規、拡充等）	団体名
1	1 20歳未満の人や妊婦は飲酒しない	（1）20歳未満の人への教育及び妊婦への周知啓発	動画やちらし等を活用した周知啓発	○			小中学校での授業	学校薬剤師の担当校での授業の中で、薬物依存に関連して飲酒についても指導します。	・小学6年生（1月、1回）117人受講。（2月3回）243人受講、（3月2回）119人受講、（12月、3回）256人受講 ・中学1年生（2月1回）216人受講、（3月2回）244人受講、（10月1回）180人受講、（12月1回）91人受講 ・中学2年生（1月3回）412人受講 ・中学3年生（12月1回）296人受講	（継続）	吹田市薬剤師会
2	2 アルコールの害を理解し、適量飲酒を心がける	（1）多量飲酒による心身への影響についての周知啓発	多量飲酒による身体への影響についての周知啓発	○	○	○	吹田市断酒会の広報、周知など	吹田市断酒会は、吹田市社会福祉協議会の組織構成会員です。アルコール問題について、地域の福祉に取り組んでおられる諸機関と連携しながら、啓発活動と回復支援に資することが目的です。	断酒会発行の広報物を配架して広報周知。	各種団体との意見交換会に断酒会のメンバーも参加し、断酒会の紹介や取り組み内容の周知を図った。	吹田市社会福祉協議会

健康すいた2 1（第3次）における位置付け				ライフステージ							
番号	市民のめざす姿	取組の方向性	地域団体等の取組	次世代	就労世代	高齢世代	取組名	内容	令和3年度の実施状況	令和4年度の実施状況（新規、拡充等）	団体名
1	1 健（検）診を定期的に受診する	（1）健（検）の実施	市内事業所向けの集団健診、個別健診、出張健診の実施		○		定期健康診断事業	産業医、提携医療機関をもたない中小事業者に対して、労働安全衛生法による健康診断義務を満たせるように、低廉な価格で健康診断機会を提供します。	集団検診及び個別検診を実施。広報はホームページ（常時）、会報誌に記事掲載及び折込チラシにて周知（各1回）。令和3年度 受診者78事業所805名	令和4年6月5日に、吹田産業フェア内イベントとして「健都健康イベント」を開催。講演会及び健康チェック体験会（血管年齢測定やヘモグロビン、自律神経チェック等）を実施	吹田商工会議所
2	3 生活習慣病等の重症化予防のために定期受診や自己管理ができる	（1）重症化予防のための支援	お薬手帳を活用した血糖値管理の支援や薬に関する出前講座		○	○	お薬手帳への記録用スタンプの会員薬局への配付	糖尿病患者の血糖値、HbA1c値のお薬手帳への記入を行います。	通年実施	（継続）	吹田市薬剤師会
3	3 生活習慣病等の重症化予防のために定期受診や自己管理ができる	（1）重症化予防のための支援	お薬手帳を活用した血糖値管理の支援や薬に関する出前講座			○	出前講座	「高齢者と薬」「お薬手帳」等のテーマで、公民館やいきいきサロン等で実施します。	高齢者を対象に「薬と健康寿命を延ばす」のテーマ「いきがい教室」で実施（11月、1回）、25人受講。	（継続）	吹田市薬剤師会